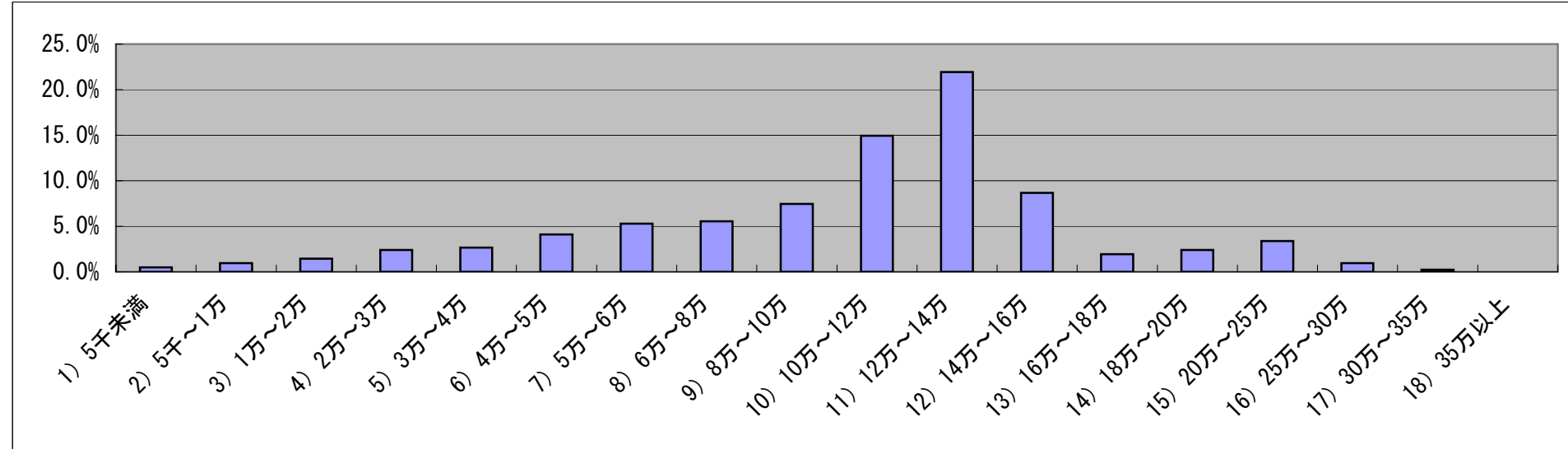


6. 刊行物等提出書

質問1：特許出願公開公報とその出願に対する先行特許文献5件の提供を受け、検討した上で内2件を用いて刊行物等提出書を作成し特許庁に提出したときの刊行物等提出手数料((a),(b)のいずれか一方を回答)

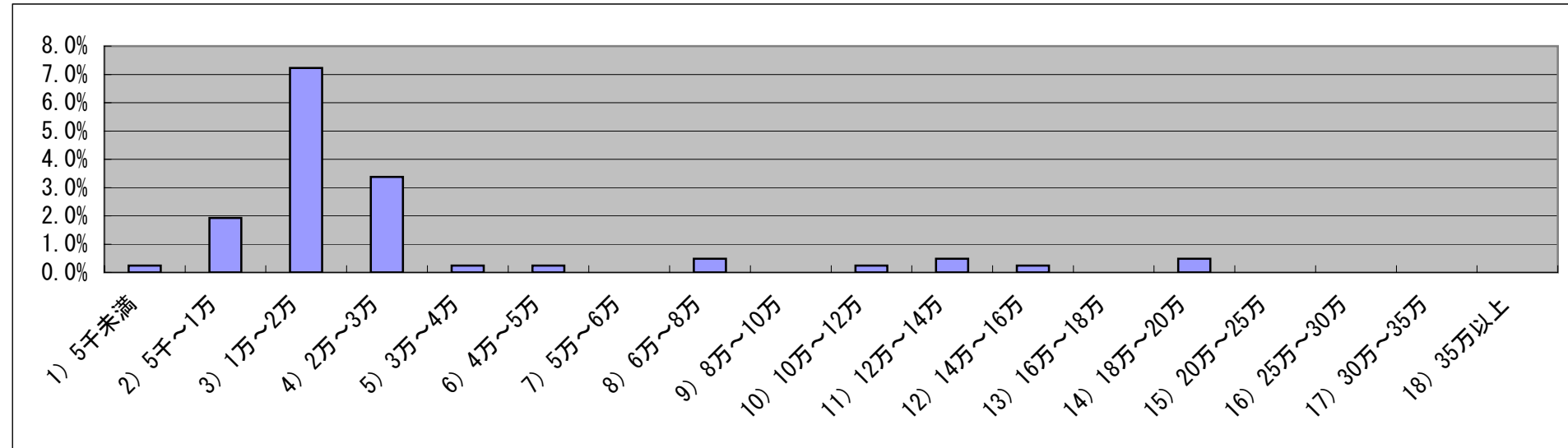
(a)一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
2	4	6	10	11	17	22	23	31	62	91	36	8	10	14	4	1	0
0.5%	1.0%	1.4%	2.4%	2.7%	4.1%	5.3%	5.5%	7.5%	14.9%	21.9%	8.7%	1.9%	2.4%	3.4%	1.0%	0.2%	0.0%



(b)1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
1	8	30	14	1	1	0	2	0	1	2	1	0	2	0	0	0	0
0.2%	1.9%	7.2%	3.4%	0.2%	0.2%	0.0%	0.5%	0.0%	0.2%	0.5%	0.2%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(解説) 刊行物等提出は、出願公開された特許出願に係る発明が新規性又は進歩性を有しないことを示す公知文献を特許庁長官に提供する手続きです。刊行物等提出書においては対象となる特許出願に係る発明と公知文献記載の発明とを対比し、同一性を論じ又は進歩性なしの論理付けを論じるため、対象となる特許出願の請求項の数、公知文献の数等に応じて、手数や労力が違い幅があります。

未回答	無効	合計
43	6	415
10.4%		100.0%

7. 早期審査の事情説明書作成